

「HP掲載文」

1982年1月～2009年12月までに川崎医科大学附属 病院乳腺甲状腺外科にて甲状腺がんと診断され手術を受けられた 患者さんへのお知らせ

課題名：甲状腺癌における Src family members 及び癌幹細胞マーカーの発現の検討

乳腺甲状腺外科学教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、1982年1月～2009年12月までに、当院において甲状腺がんと診断され、手術を受けられた患者さんについて、病理組織化学的研究を検討するための後方視的調査研究を実施します。

甲状腺癌における Src family members 及び癌幹細胞マーカーの発現を検討することを目的としています。

研究期間は、倫理委員会承認日～2年間の予定です。

治療介入を伴わない既存資料のみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。

なお、今回の研究データを将来の研究のために用いたり、他の研究機関に提供する可能性があります。その際には研究課題について倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

この研究課題を実施する関係者には、アストラゼネカ（株）、中外製薬（株）、武田薬品工業（株）、エーザイ（株）、大鵬薬品工業（株）、日本化薬（株）から奨学寄付金の受け入れ、および武田薬品工業（株）より報酬・謝礼・原稿料などの受け入れがあるが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されている。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係はない企業である。

研究資金としては、主任研究者の教員研究費、科学研究費助成金（基盤研究（C）、課題番号26461964）、川崎医科大学プロジェクト研究費（課題番号27-基-001）、大学院指導費を充てる予定です。

研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】

担当者：所属 乳腺甲状腺外科学 職名 教授 氏名 紅林淳一
TEL：086-462-1111（内線 26335）
FAX：086-462-1199
E-mail：kure@med.kawasaki-m.ac.jp